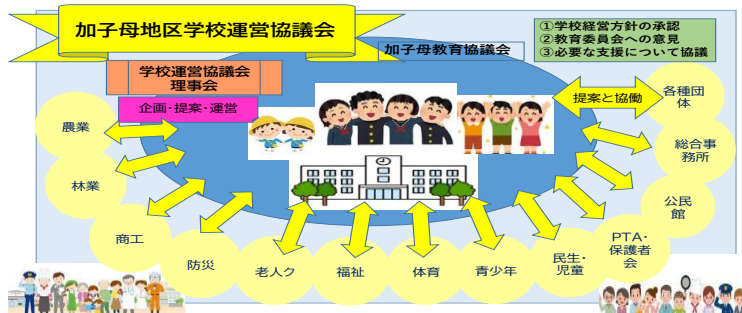


令和5年度 岐阜県地域学校協働活動事例報告書

◆本部名等

市町村名	中津川市	本部名	加子母地区学校運営協議会
活動学校名	中津川市立 加子母こども園・加子母小学校・加子母中学校		

◆組織図



◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員	○	1
コーディネーター		
学習支援員		
協働活動支援員		
協働活動サポーター		
その他ボランティア	○	多数

◆推進員等（コーディネーター）の立場・活動

- ・学校運営協議会設立前よりあった加子母教育協議会の会長が学校運営協議会の会長と推進員を兼務している。既存団体である加子母教育協議会の役員及び学校運営協議会の理事（10名）が、園・小（6学年）・中（3学年）と各種団体をつなぐ役割を担っており、それを推進員が総括している。
- ・学年ごとの地域学習を中心に、生活科・総合的な学習の学習支援（加子母学）を通年で行っている。

◆活動の内容 ※放課後子ども教室を実施している場合は、活動内容により区分してください。

内容	実施	実施場所			主な内容
		授業内	授業外	地域	
①自然体験活動・地域課題解決型学習・郷土学習	○	○	○	○	自然観察・公共施設見学・歌舞伎体験・森林学習・トマト作り・福祉体験・阿寺断層学習・ふるさと学ぶ森林学習・職場体験学習・加子母の未来学習・本の読み聞かせ・老人クラブとの交流
②地域の行事、ボランティア活動への参画	○		○	○	学習成果を地域住民に向けて発表（阿寺断層について）・軽トラ朝市へ参加
③学校に対する協力活動（見守り、環境整備、授業支援など）	○		○	○	環境整備活動
④学習支援活動（地域未来塾等）					
⑤家庭教育支援活動					
⑥スポーツ・部活動支援					
⑦その他（ ）					

◆特色のある活動

● 「加子母教育の日」の活動

<活動内容>

加子母小・中学校両校で、地域住民が講師となって子どもたちを育てる「加子母教育の日」が11月末に行われた。地域のコミュニティーが希薄になりつつある近年、「村づくりは人づくり」の精神を大切にして、地域ぐるみでの子育てが実施され成果をあげている。

小1年生：加子母に伝わる昔話 2年生：加子母の良い所を絵手紙で伝えよう 3年生：歌舞伎・明治座を学ぼう 4年生：森のはたらきを考えよう 5年生：加子母トマト55年の歩みを知ろう 6年生：阿寺断層について学び伝えよう 中1年生：加子母の礎である山を知ろう 中2年生：加子母の仕事を知ろう 中3年生：加子母の課題を知りできることを実行しよう という、各学年のテーマをもとに1年間通して学んできた加子母学を発表したり、さらに詳しく学んだりした。

<工夫や効果>

- ・「加子母の子どもたちがどのように育ってほしいか」を毎年、学校運営協議会で熟議を重ね、「加子母地区でめざす子ども像」を共有して学習を中心に支援をしている。
- ・地域の方々に協力していただいて地域学習を充実させることで、地域の人・産業・文化・自然の良さにについて体験を通して学び、「ふるさと加子母」を知り、地域への愛着を深めている。
- ・組織の中で、先生と地域の指導者をつないで活動をコーディネートしているために、教員が変わっても持続可能な活動として定着している。



加子母歌舞伎保存会の指導による体験学習（3年生：歌舞伎・明治座を学ぼう）

* 地域指導者と学校を学校運営協議会がつなぐことで実現

◆問い合わせ先

担当課・係	中津川市教育委員会 学校教育課
連絡先	0573-66-1111